



今日
は
生
き
る
君

ADDICTION

うちや まさぶみ

内谷 正文 (Masabumi Uchiya)



1969年神奈川県茅ヶ崎市生まれ。俳優・モデル。幼い頃から目立つこと・物を作ることが大好きで中学卒業後、育英工業高等専門学校に入学。デザインの勉強をしながらも暴走族にあけくれる毎日（この頃薬物に出会う）。卒業後は(株)三越に入社・・・が幼い頃の目立ちたがりやが抑えきれず翌年には役者を目指し文学座演劇研究所に入所。初めて演劇にふれて芝居のとりこになる（役者は三日やったらやめられないというのは真実かもしれない・・・薬物も一度やったらやめられない。）以降、舞台・テレビ・広告の仕事をしているが薬物を使い続ける。その結果、一緒に使用していた一人の大切な弟が薬物依存症に陥る。その後、薬物依存症者回復施設ダルクと出会い茨城ダルク家族会に参加。薬物依存症・共依存症という病気について学ぶ。

現在は、自らの経験を生かし薬物の恐ろしさを一人でも多くの人に伝えるため一人芝居と体験談のメッセージ活動しながら全国の学校などを廻っている。

**”薬物やるな”なんて偉そうに言えない！
ただ”薬物やったらこうなるよ”って実感込めて伝えたい。その活動は朝日新聞など、さまざまなメディアにもとりあげられている。**



「ADDICTION～今日一日を生きる君」あらずじ

この物語は私の実体験をもとにした一人芝居です。弟が覚醒剤の依存症になった。両親にとってはまさか・・・という出来事であったに違いない。

私は知っていた。知っていて止められなかった。

私も覚醒剤を使ったことがあるが、どん底まで堕ちなかった・・・。

しかし、弟をどん底の世界に引き込んでしまった。

自分のせいで・・・なんとかしなければ・・・そう心を決めて立ち上がり、家族と共に光を求めて死に物狂いで今日一日を生きてきた。

薬物依存症となってしまった弟、その家族達の行きつく先は・・・。

なぜ一人芝居をやるのか？

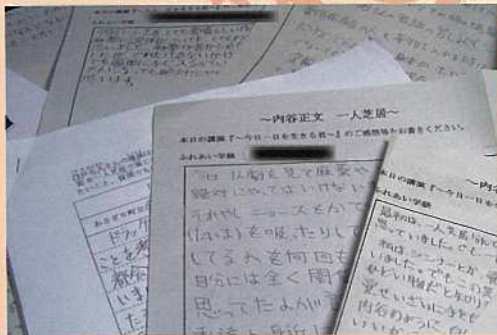
一人芝居という独自の表現で薬物依存症という回復はあるが完治はない病気の現実・恐ろしさを伝えたい！内容なんて分からなくてもいいんです！いい大人が一生懸命、薬物のキモチ悪い芝居をしている！それでいいと思う。薬物は得体の知れないキモチ悪いものなんです。人間をバケモノにしてしまっんです。薬物の恐ろしさを肌で感じてほしい。目の前で起きている現実を実感してほしい。それが芝居にできる事だと思う。もう一つは、私は自分の回復の為に一人芝居をしています。自分の過去をさらけ出し、恥をかくことにより私自身が薬物から回復してゆけるのです。恥をかく勇氣が大切です。慣れるとケツコー気持ちいいです。



(C) 朝日新聞

こどもは何も悪くない

こどもたちから一人芝居を続ける勇氣や薬物と闘い続ける力をもらう。こどもたちの前で薬物の現実を表現することで私は救われている。こどもたちは大人が思っている以上に敏感で想像力が豊かだ。私が表現する以上のものを感じてくれる。嘘は見破られる。薬物は怖いと思った！薬物なんかなくなればいい！薬物なんか誰が作るのか？薬物なんか絶対にやりたくない！こどもたちがアンケートに書いてくれた生の感情や言葉。こどもは何にも悪くない。薬物作っているのも売っているのも大人なんです。わたしたち大人が変わらなきゃ何も変わらない。ある中学生が薬物依存症の人を救うために署名をやらせて下さいと私に手紙をくれた。薬物の悩みを話してくれた子がいた。こどもたちと触れ合いがわたしの力になります。



シンナー・覚醒剤など、
薬物問題でお困りの方へ
薬物依存症は病気です。

もう

一人で

悩まないで・・・

全国薬物依存症者家族連合会では賛助会員として支援をお願いしております。
ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。
(問合せは下記までご連絡下さい。)

(C) 朝日新聞

La Lino
works of art

「ADDICTION 今日一日を生きる君」の公演依頼
そのほか薬物や依存に関するお問い合わせはこちらまで

電話：048-472-3019 (FAX 兼用)

携帯：090-2316-6821 内谷(うちや)まで

E-mail：la_lino@jcom.home.ne.jp

HP：http://members2.jcom.home.ne.jp/la_lino/

Yahoo 検索で「内谷正文」と入力して下さい。

「la_lino 内谷正文情報」をクリックするとHPが見れます。